

会 議 録

※要点筆記

会 議 の 名 称	第4回 波賀生活圏の拠点づくり検討委員会	
開 催 日 時	平成30年11月16日（金）19時30分～21時00分	
開 催 場 所	波賀市民局 第2会議室	
委 員 長 氏	松本貞人	
委 員 氏	（出席者） 松本貞人、坂本幸子、中岡宰、中谷浩臣、松本繁信、志水温子、安室美和、岡田周三、尾前和彦、小椋貴弘、可藤由紀、船積雅司、名畑健一	（欠席者） 平まきえ、加藤智子、中田浩一
事 務 局 氏 名	波賀市民局：坂口市民局長、上杉係長、松木専門員 企画総務部：坂根部長、水口次長 地域創生課：西嶋課長、藤原副課長、清水係長、植田主事	
傍 聴 人 数	1名	
会議の公開・非公開の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開・非公開	（非公開の理由）
決 定 事 項	（議題及び決定事項） 1 開 会 2 あいさつ（委員長） 3 協議事項について 4 その他 5 閉会	
会 議 経 過	別紙のとおり	
会 議 資 料 等	別紙のとおり	
議 事 録 の 確 認	11月26日に松本委員長に確認	

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容
事務局	19時30分から波賀市民局内の執務スペース及び会議室、空き部屋などを見学 1 開 会
委員長	2 あいさつ
事務局	3 協議事項 資料説明（11月13日の行政施設見学について説明、報告、拠点施設の配置の詳細について意見交換）
委員	・施設見学の報告 メイプル福祉センターは、居心地が良く、スペースも無駄がなく良かった。
委員	キレイな建物でこれからも使って欲しい。社協と保健福祉センターは一緒の方がいいと思う。調理室の利用について学校の家庭科での使用などがあればもっといいと思う。トレーニング室も何か別のことにも活用できないか。
委員	文化創造センターは、立地的に静かで学習しやすい環境だと思う。学習機の数を増やすなどまだまだ活用の余地があると思う。図書室を市民局の空きスペースを利用して移動できないかとも考えるが跡をどう活用するか。回り舞台を残すのか、活用できていないものをどうしていくか。
委員	文化創造センターは、観月会で利用しているので、図書室が手狭で市民局周辺に移動したとしても、跡地利用を考えるべきではないか。高齢者センターの木工教室は活用されておらず残念である。市民センターは、階段が上りにくく高齢者には利用しづらい。ホールの舞台も手狭で文化のつどいなどのイベント時には、舞台を手作業で増設している状況である。また、広い調理室や防災機能を備えた和室は必要と感じている。
委員	市民センターの外壁もかなり老朽化している。
委員長	・意見交換 まず、老朽化した市民センター波賀については急ぐと考えられるので「生きがい・趣味」について機能を含めて意思統一を図りたい。
	前回から意見が出ているとおり、老朽化した市民センター波賀は、取り壊

	<p>すという方針でよろしいか。(異議なし)</p> <p>では、次に、市民局を活用した一体的な整備として市民局に隣接した建替で意見交換を進めたいと思う。</p>
委員	<p>商工会北部事務所は、どうなるのか。</p>
委員長	<p>今回の拠点施設の話には入っていない。</p>
委員	<p>予算的なものはどのくらいか。</p>
委員長	<p>将来的な発想で、あまりお金のことを考えすぎずに議論してほしい。</p>
委員	<p>将来を見据えた物を建てないと、何年か後に自責の念にかられるのではないかと考えてしまう。</p>
委員	<p>市民センター波賀の利用者が不利益にならないようにするのが一番で、災害時の避難所機能の充実など、せっかく建てるならそれなりの設備は必要である。</p>
委員	<p>10年20年先を見て考えてはいるが、メイプル福祉センターの調理室を学校の家庭科で使うとか、図書室を学校の図書室と兼用するとか、子どもが減っていく中で、そのあたりの施設利用も考えていきたい。</p>
委員	<p>市民センター波賀を市民局の隣に併設するなら、現在ある道路を付け替えるくらいの考えがあってもいいのでは。メイプル福祉センターのような段差のない施設も魅力的である。</p>
委員	<p>市民センターの活動に支障が出るのは問題だが、新しい建物を建てるとなると委員として責任を感じる。今あるものを有効利用することを一番に考えていきたい。</p>
委員	<p>新しい建物の方が良いが後々の負担を考えるとどうか。</p>
委員	<p>建替となると、ホールを多目的に使えるようなホールが望ましい。その他の部分は市民局を有効に活用することが考えられる。</p>
委員	<p>まだ新しい建物なので難しいと思うが、商工会北部事務所も拠点の一体化</p>

	<p>に含めなければという考えもあるが、建設に補助金が入っているはず。実際は、拠点施設整備についても国からの支援もあるだろうしそのバランスを考慮し、発想として思い切りがなくなって中途半端な建替になるのではと危惧する。</p>
委員	<p>市民局の1階をホールにする、また、調理はメイプル福祉センターの調理室を活用するなど重複した機能を無くし、防災に重点を置くなど必要最小限の整備にしてはどうか。</p>
副委員長	<p>メイプル福祉センターは、段差がなく、明るさもあり雰囲気の良い施設である。1箇所への集中は難しいが、安賀は教育の拠点という意見が前回あったのでメイプル福祉センターを習い事や塾で活用するなど夢をもった検討も必要である。</p>
委員長	<p>今ある機能を活かしつつ、拠点づくりの考え方、将来的に1箇所した方がいいなど、必要な機能の意見を出し合って欲しい。大ホールは、現在あるステージが狭いので広いほうが良いとか、何が必要かなど意見をもらいたい。</p>
委員	<p>ホールは1階が良い。毎日行われていない文化的な行事などは2階でも良い。避難者も活用する和室は必ず要る。談話室も要る。</p>
委員	<p>音響設備の充実も図って欲しい。</p>
委員長	<p>市民局をどう活かすかも考えていきたい。</p>
委員	<p>市民局の2階の空室を有効利用していきたい。</p>
委員	<p>市民センター波賀のホールは何人収容か。小中学校の体育館を利用できないのか。</p>
委員長	<p>ホールの収容は、200-250人程度。講演会などでよく利用されている。</p>
委員	<p>学校の体育館は広すぎる。その規模での行事は現在のところない。</p>
委員長	<p>今年の市民センター波賀への最大避難者は。</p>
事務局	<p>和室に25-30世帯が避難されていた。</p>

委員	<p>自分が子どもの頃住んでいた街では、小学校の演奏会を市の立派なホールでさせてもらい感激した記憶がある。文化や芸術というのは、小さい頃の記憶や体験が将来にわたって影響を及ぼすと思う。座席が階段式のホールもある。建替をするなら、波賀独特のここにしかないというブランドのある素晴らしい建物になるようになればと思う。</p>
委員長	<p>今回は、機能的に必要なものをもっと掘り下げ、活用できるものは活用することで議論していきたい。</p> <p>4 その他 次回の開催日程 12月17日（月）19：30から波賀市民局第2会議室で開催</p> <p>5 閉会</p>